

【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

卒業生へのエール

校長 香西雅斗

まだまだ寒い日もありますが、白モクレンの花も咲き始めました。先日、温度が急に上がった日、科学と自然の散歩みちの井草区民事務所のそばのビオトープの池では、何匹もの殿様カエルが這い出し、コロコロととてもいい声で鳴きかわしていました。

3月は「別れの季節」でもあり「旅立ちの季節」でもあります。今の363名の全校生徒と一緒に生活するのも残りわずかになってしまいました。卒業を迎える3年生の歩みを振り返ってみると、フレンドシップスクールで“高尾の森わくわくビレッジ”に一緒に行き来して以来、数々の行事をともにしてきました。

3年生の歩みは、順調な時ばかりではありませんでした。小学校時代の人間関係を引きずってのトラブル、体育大会や音楽発表会でクラスがまとまらず上手く練習が進まなかったり、いろいろな理由で授業に集中できない人がいたり、様々な課題が3年生の前に立ちふさがりました。

ターニングポイントとなったのは、2年生冬のスキー教室だったと思います。実行委員が中心になって企画し運営した夜のリクリエーション。自分たちの手で仲間を楽しませようと、恥ずかしさを振り切って踊っていた恋ダンスは、今でも目に浮かびます。

3年生になり、体育大会での息を飲む大ムカデのトップ争い、そして3位クラスを学級を超えて応援した姿、学年全員で組んだ円陣は後輩たちの目標となりました。音楽発表会での3年生の歌声、中でも学年合唱「大地讃頌」は、後輩たちを魅了しました。今でも時々後輩たちが、大地讃頌の出だしを廊下や階段で歌っているのが聞こえてきます。

卒業式間際の今週の月曜日、3年生は1年の時のクラスに戻り、本当に仲良くハンカチ落としやフルーツバスケットを楽しんでいました。やり切った、走り切った充実感があふれていました。そして明日、3年生は卒業生として中瀬中を巣立っていきます。

さて、これからの世界をたくましく生きていくために大切なことが三つあります。それは「豊かな想像力」「深く考える力」「仲間と共に課題を解決する力」です。どんなにAIが発展し、今はまだ夢のような技術が実現したとしても、考え、決め、実行するのは人間です。検索すれば情報が手に入る時代、でもその情報と情報の間を想像でつなぐのは人間です。

ですから、何かの知識や方法を知るだけでなく「なぜそうなっているのか、その理由は何か」を自分の頭で考え、仲間と力を合わせて新しい価値を創造していきましょう。このことは、卒業生のみならず1・2年生にとっても大切な姿勢です。

3年生の保護者の皆様、3年間、様々な形で中瀬中を応援してくださり、心より感謝申し上げます。また1・2年生の保護者の皆様、1年間学校を支えていただきありがとうございました。次年度もよろしくお願いいたします。

雅楽鑑賞教室

3月5日(月)の午後、雅鳳会の本多恵昭会長と8人の楽人の方が中瀬中の体育館においでになり、雅楽を披露していただきました。

昔からの楽器が奏でる美しくとても素敵な音色を聞き「こんな音楽があったんだ!」と感動する生徒もいました。また楽器によって全く違う音色が混ざり合って作られた曲に「オーケストラとはまた違う響き」と表現している生徒もいました。



＜各クラス1名の代表生徒の体験＞

本多さんからは

「参加したメンバーも生徒さん達の素直な反応と、先生方の丁寧な対応に、一応に感激しておりました。

世界遺産にも匹敵する日本の『雅楽』を、多くの子供達に見聞きする機会を与えていただいたことに心から感謝し、先生方や生徒さん達のご健勝と、貴校の益々のご発展を、出演者一同と共に中心よりお祈り申し上げます。」という言葉をいただきました。



＜竜が戯れながら天に昇る姿～納曾利の舞＞

それぞれの楽器にしか出せない独特な音が出ていて、全ての楽器のいいところが合わさり、素晴らしい音楽になっていた。これからもこの音楽を残していかなければいけないと思った。(1B)

昔ながらの音色はともきれいで、昔の人はこのような雅楽を楽しんでたんだなと思いました。私は特に龍笛の低い音がきれいだと思いました。また全部の楽器が混ざり合ってきれいな残っています。(1B)

私は笙に興味がありました。ハモ二方のように息を出したり吸ったりして音を出し続け、みんなを支えているからです。なかなか聞けない雅楽の演奏を聞き、心がきれいになるような気持ちになりました。(1A)

昔から脈々と受け継がれてきた伝統の音楽を、プロの人達が奏でるのを生で聞くと、やはり感動した。昔ならではの和の雰囲気を感じさせた音色が響き渡り、すごく素敵でした。この貴重な体験は、しっかりと胸に刻んでおきたい。(1A)

雅楽はオーケストラと違い、少ない楽器で様々な音色や高さを出している。その雰囲気にも心を奪われました。雅楽は人の心を豊かにさせると思います。また体験したいし、家に帰ったら、今日のことを家族に教えてあげたいです。(1D)

簡単にそうに見えたが、響かせるのは絶対に難しいと思った。入門して3年は口誦しかやらせないのはそういう理由もあると思う。響きはすつと耳に入ってきて、雅楽の世界に徐々に入り込んでいきました。(1D)

初めに丁寧におしぎするが、いざ演奏となるとあぐらをかくこと、指揮者がいない中、呼吸が何かで出だしを揃えることに驚きました。一人一人違う役割で、色々な音が聞こえること。同じ太鼓でも叩き方が違うこと。誰いながら演奏することがあることを知りました。(1C)

音がすごくきれいでした。僕は体験をさせてもらいました。最初はあまりやりたくなく、めんどくさいと思っていたのですが、一度やってみて、すごくカッコいいなと思いました。(1C)

雅楽とは頭の中で「こんな感じ」というくらいしか思っていなかったけれど、実際に聞いてみると、いろいろ発見することがありました。特に太鼓は、あんな音が出るとは思いませんでした。また、舞は見たことがなく、すごいと思いました。(2D)

演奏の時は、楽器の独特な音や雰囲気はすぐ伝わってきました。舞は、お面が少し怖かったけれど、止まったかと思うと動いたり、動いたと思えば止まったりと、一つ一つ動きが違っていました。(2C)

初めて雅楽に触れてみて、新しい感覚だと思いました。すごく圧力があって、惹きつけられました。力強さの中にも、全ての楽器の音色が重なり合っていて、とても華やかさがありました。(2C)

打楽器や笛などたくさんある楽器が、それぞれ加わるタイミング等が異なっていて、独特なリズムで重なり、今まで聞いたことのない感じの、伝統的な音楽を作り出している。(2B)

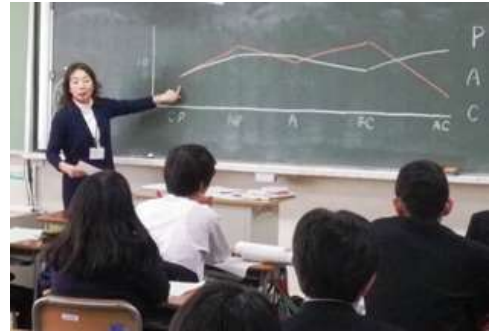
唱歌は高麗笛の音色に似たような声の響きで、楽器に合わせていました。打ち合わせの語源が雅楽から来ていることを知り驚きました。(2A)

雅楽の音色は心地よくて、でも迫力があつてすごいなと思いました。舞を初めて見たのですが、足の動きが面白いと思いました。(2A)

1年生 エゴグラムの授業

中瀬中の特色であるエンカウンター。1年生の締めくくりの授業は“エゴグラム”でした。

エゴグラムは、人の心を「親らしさの P (Parent)、大人らしさの A (Adult)、子供らしさの C (Child)」の要素に分け、それぞれのエネルギーの高さを、いくつかの質問に答えることでグラフにし、自分のパターンを知ることができる分析法です。(一般的には P を支配的な CP と寛容な NP に分け、自由な FC と従順な AC に分けるのが一般的です。)



自分のパターンを出した生徒たちは、班になりお互いの結果を見せ合い、自己開示と他者理解を深めていました。指導をくださった学校支援本部の岸本さんからは

「学校の外のお店で買い物をしていた時、1年生の男子が“僕、一見するとそうは見えないと思うけれど NP が強いんですよ”と話しかけられました。専門用語もきちんと使っていて、とてもうれしかったです。」
という言葉いただきました。

2年生国語「走れメロス」



「走れメロス」はどの教科書にも載っている太宰治の有名な小説です。ではこの「走れ」は誰のどんな思いなのでしょう。

多くの生徒たちは最初“メロス”と考えます。でもこ

ある。
走れ」はメロスの自分を鼓舞する思いである。
2年D組
疲れ切って投げやりになり、走るのをやめてしまったメロスの耳に聞こえてきたのは、清水の湧き出る音だった。それまでは何もかも諦めていたメロスだが、水を一口飲んで思い直し、改めて希望を持ち始める。そこで自分自身へ言い聞かせる言葉と共に登場するのがこの「走れ！メロス」である。先程までのふてくされた自分を否定し、自らの命よりも信頼に報いることを優先することを決めたこの瞬間だからこそ、この「走れ！」はメロスの自分への言葉になり得たのだと思う。

ここで終わらすのではなく“王様”“セリヌンティウス”などいろいろな可能性を探っていきます。

それぞれの立場からこの物語を読み込み、グループで話し合い、発表した後、4時間の授業の最後に、もう一度自分の結論とその理由を文章にまとめました。

<国語教室通信 蓑毛先生より>「皆、しっかり考え、自分なりの結論にたどり着いたことがよくわかる文章ばかりでした。一つの正解を求めることからレベルアップして、様々な視点で作品を捉えることができたのではないのでしょうか。」

3年生理科 出前授業

中瀬中では3年生の3学期に「放射線に関する出前授業」を行っています。今年、日本科学技術振興財団から講師が見え、塩・肥料・塗料などの身近な物質から出る放射線を、簡易測定器を使って測定を行いました。また、放射線や放射性物質から身を守るということについても学習を行いました。



セーフティ教室

3月7日(水)の5時間目に、薬物専門講師の小野恵子さんと、東京ダルクの山口哲哉さんにおいでいただき、危険ドラッグなどの薬物乱用の恐ろしさを、薬物の体に対する影響と体験談から学びました。



＜薬物に誘われたら、きっぱり断ろう～断り方いろいろ～＞

- 1、ノーと言う はっきり「ノー」と言う
- 2、別の提案をする 「そんなことよりゲームの方がおもしろいよ。ゲームをしようよ」と別の提案をする
- 3、切り返す 「なんでそんなことに誘うんだよ」と切り返す
- 4、話を変える 「そうだ、昨日のテレビ見た？」などと話題を変える
- 5、気持ちを言う 「そんなことに誘うなんて、怖いよ」と自分の気持ちをはっきり言う
- 6、その場を離れる 断れなかったら、その場を離れよう

4月の予定

㊟…スクールカウンセラー出勤予定日

日	月	火	水	木	金	土
1	PTA 役員会 2	3	4	5	6	7
				春季休業日終	着任式・始業式	
8	職員会議 9	㊟ 10	杉教研総会 11	12	13	14
	入学式			新入生歓迎会	身体計測	
15	16	17	18	19	20	21
		全国学力調査	専門中央委員会			全労保護者会
22	生徒朝礼 23	24	職員会議 25	26	27	28
		内科健診3年	眼科健診	内科健診2年	離任式	
29	30	5/1	職員会議 2	3	4	5
昭和の日				憲法記念日	みどりの日	こどもの日

＜5月の予定＞ 5/8(火)～10(木)修学旅行 8(火)1・2年区特定調査 9(水)～15(火)1・2年教育相談
 11(金)尿検査 14(月)3年区特定調査 15(火)歯科検診 16(水)耳鼻科検診 18(金)3年中間考査
 19(土)中瀬言葉の検定 21(月)教育実習始～6/8(金) 22(火)体育大会準備期間始 25(金)心臓検診
 30(金)体育大会予行 6/2(土)体育大会

学校生活のアルバム



＜作品展 1年美術 彫塑動物を作ろう＞



＜2年 卒業生の話聞く会＞



＜卒業を祝う餅つき大会＞



＜作品展 見学の様子＞



＜3年生 1年のクラスに戻ってフルーツバスケットとハンカチ落とし＞

